

製品名: 酸性スフィンゴミエリナーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87490**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:70 kDa; Observed MW:70 kDa

抗原情報

遺伝子名	Acid sphingomyelinase
別名	ASM; NPD; ASMASE
遺伝子ID	6609
SwissProt ID	P17405
免疫原	ヒト酸性スフィンゴミエリナーゼの組み換えタンパク質

背景

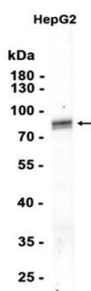
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、リソソーム酸性スフィンゴミエリナーゼであり、スフィンゴミエリンをセラミドに

変換します。また、ホスホリパーゼ C 活性も有します。この遺伝子の欠陥は、ニーマン・ピック病 A 型 (NPA) およびニーマン・ピック病 B 型 (NPB) の原因となります。異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが同定されています。
[RefSeq 提供、2010年7月]

研究分野

-

画像データ



酸性スフィンゴリエリナーゼウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した、HepG2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。